

令和8年度 四万十町統合型GIS再構築委託業務

特 記 仕 様 書

令和 8年10月27日(火)

四 万 十 町 企 画 課

目 次

第1章 統合型GIS.....	3
第1条 システム運用環境.....	3
第2条 庁内WEB型GIS.....	3
第3条 固定資産管理システム.....	7
第4条 地籍図・公図・地番図管理システム.....	8
第5条 公有財産管理システム.....	9
第6条 地籍調査システム.....	10
第7条 航空写真データ.....	19
第8条 データ移行.....	20
第9条 機密保持・保守運用サポート.....	20
第2章 成果品-----	23
1 本業務の成果品は下記の通りとする。.....	23

統合型地図情報システム更新業務委託

特記仕様書

第1章 統合型GIS

第1条 システム運用環境

1 統合型GISのシステム運用環境について

- (1) 四万十町は平成18年3月20日に、旧窪川町・旧大正町・旧十和村と合併した。東西43.7km、南北26.5km、総面積642.06Km²の町域を有しており、その広範な行政区画に対して滞りなく自治体サービスを提供するため本庁舎のほかに大正地域振興局、十和地域振興局、興津出張所等の出先機関を設けている。
- (2) 本受託業務は、四万十町内で運用している、庁内Web型GIS、固定資産管理システム、地籍図・公図・地番図管理システム、公有財産管理システム、地籍調査システムの5つのシステムのリプレースを行い、四万十町での更なる行政事務の効率化及び住民サービスの向上を目指すものである。
- (3) なお、今回の業務でリプレースする「庁内Web型GIS、固定資産管理システム、地籍図・公図・地番図管理システム、公有財産管理システム、地籍調査システム」の5つのシステムを総称して「統合型地図情報システム」とする。

第2条 庁内Web型GIS

1 庁内Web型GISについて

- (1) 本システムは、整備したデータを庁内LANに接続した端末に配信するためのWeb対応型GISである。誰もが簡単に操作可能なユーザーインターフェイスとし基本的要件は次のとおりとする。
- (2) 想定ユーザ数は、本庁「300」・大正地域振興局「50」・十和地域振興局「50」・その他出先拠点「250」とする。ただし、同時アクセス数は20台程度を想定する。
- (3) 接続ユーザ数が増加しても十分な処理速度が確保できること。またネットワーク回線については四万十町イントラネットワーク(LGWAN系セグメント)本庁～各地域振興局(1Gbps)、本庁～他出先機関(100Mbps)を利用する事から、他業務に支障のない構成とする。
- (4) クライアント端末には、現在、四万十町で利用しているスペックのパーソナルコンピュータ(Windows11 pro 64bit・core i5)とブラウザ(Microsoft Edge)を準備するのみでシステムが利用できることとする。
- (5) 今後の庁内外のデータ相互利活用を視野に入れCSV形式や標準的な各種フォーマットのGIS及びCADデータを変換し取り込み利用が可能なこと。
- (6) 表示中の地図画面をクリップボードにとりこんで、他アプリケーション(MS-Word・MS-Excel

等)で利用できること。

(7) 印刷プレビューを起動して、表示している地図データを接続されているプリンタに印刷できること。

(8) 住宅地図が配信出来ること。(住宅地図は同時アクセスライセンスを10ライセンスとし最新のものに更新すること)

2 留意事項

(1) 庁内Web型GISは、全職員が利用することを前提とするため、統合型GISとして必要な機能を有するものとする。

①利用者

a.全職員が利用できるものとし、PC端末が有するブラウザで利活用できるものとする。接続可能なPC端末は約650台ある。(ユーザID・パスワードは現在利用のものを移行する)

②WebGIS基本エンジン

a.WebGISの基本エンジンは、導入実績、メンテナンスを考慮してエンジンを採用すること。

③WebGISライセンス数

a.特に指定しないが、全職員が快適に利用でき、スペック過多にならない同時アクセス数とする。(フリーライセンス)

④WebGIS運用PC

a.職員のPC端末のスペックは概ね下記の通りである。

- クライアントPC台数 400台
- OS Windows 11 Professional (64bit)
- CPU インテルCore(TM) i5-12500T 2.00 GHz
- メモリ 16 GB
- SSD 256 GB
- ビデオカード VRAM 1GB
- ネットワークカード 1 Gbps

3 機能

(1) 庁内Web型GISシステムは、以下の機能を有するものとする。

①平常時モード

機能区分	サブ機能名	機能説明
基本地図機能	拡大・縮小	地図を拡大・縮小する
	地図サイズ変更	ウィンドウサイズに連動して地図サイズが自動的に調整される
	地図移動	マウスドラッグによって地図を移動する
	地図回転	角度を指定し、地図を回転表示する
	方位・スケールバー表示	地図に方位やスケールバーなどを表示する
	凡例	主題の凡例を表示する
	座標表示	地図の中心位置の座標を表示する
	広域案内図	広域案内図を表示する
2画面同期連動	2画面同期連動	主題の異なる2つの画面の位置・縮尺を同期して表示する(左右に並べる)
印刷	通常印刷	地図を紙に出力する
	PDF印刷	地図をPDF出力する
	連続印刷	画面表示した地図に印刷枠を複数配置してまとめて印刷する
画像出力	BMP形式	地図をBMP形式で出力する

機能区分	サブ機能名	機能説明
	JPG形式	地図をJPG形式で出力する
	PNG形式	地図をPNG形式で出力する
	地図のクリップボードコピー	地図画像をブラウザの機能を利用してクリップボードに保存する
レイヤ	レイヤ切り替え	レイヤツリーより、レイヤを指定し表示レイヤを切り替える
	主題図作成	ラベル、個別値、ランク主題図を作成する
	レイヤ設定	レイヤ毎に、線種、線色、塗りつぶし色等の表現を設定・変更する
	レイヤセット	レイヤ表示のON/OFFの状態や、スタイルをレイヤセットとして保存・呼び出しを行う
レイヤ追加	レイヤ追加	管理者によるレイヤ追加が簡易にできること。 管理者以外の一般ユーザが一時的なメモレイヤの追加ができること。
属性検索	属性表示	指定したポイントにある地物を選択し、属性を表示する
	強調	検索した地物を強調表示する
	移動	表示された属性に関連付いている地物を地図の中心に表示する
属性編集	追加	属性を追加する
	編集	属性を編集する
	削除	属性を削除する
検索	位置検索	住所、目標物を選択し、位置を地図表示する。目標物はフリーワードでの検索も可能とする
	条件検索	指定した条件で属性を検索する
	範囲検索	地図上で検索範囲を指定し、範囲内の図形を一括で検索する
属性表インポート		ユーザが作成したCSV形式およびタブ区切りテキスト形式のデータを既存のレイヤの属性とマッチングし、既存の属性表にレコードを追加、更新、総入れ替えして取り込む機能
計測	面積計測	面積を計測する(多角形・円・正方形)
	距離計測	距離を計測する
	既存図形計測	既存図形の面積・距離・頂点座標を計測する
	座標計測	地図の中心点の座標を表示する
認証	ユーザ名、パスワード	指定ユーザID、パスワードによって認証を行う
	セッション管理	システムの同時利用者を管理し、最大利用者を制限する
	パスワード変更	パスワードの変更を行う
許可制御	レイヤ	認証されたユーザが所属するグループによってレイヤ操作権限を切り替える
	属性	認証されたユーザが所属するグループによって属性項目単位で操作権限を切り替える
	関連ファイル	認証されたユーザが所属するグループによって関連ファイル操作権限を切り替える
	簡易メモ	認証されたユーザのユーザ権限によって簡易メモ操作権限を切り替える
	レイヤセット	認証されたユーザのユーザ権限によってレイヤセット操作権限を切り替える
	印刷	認証されたユーザのユーザ権限によって印刷権限を切り替え

機能区分	サブ機能名	機能説明
		る
	画像出力	認証されたユーザのユーザ権限によって画像出力権限を切り替える
	属性出力	認証されたユーザのユーザ権限によって属性出力権限を属性の列単位で切り替える
	レイヤ群	認証されたユーザのユーザ権限によって、特定のレイヤ群の利用を制限する
インポート		以下のデータ形式のファイルをレイヤにインポートする ・Shape形式、Exif形式、GML形式、DXF形式
エクスポート		指定レイヤを以下のデータ形式で出力する ・Shape形式、GML形式、DXF形式
関連ファイル	追加	関連ファイルを追加する
	編集	関連ファイルを編集する
	削除	関連ファイルを削除する
	検索	関連ファイルを検索する
作図	図形登録	図形を作図する
	図形移動	図形を移動する
	図形削除	図形を削除する
	頂点追加・編集・削除	ラインやポリゴンの頂点を追加・編集・削除する
	図形分割	ラインやポリゴンを分割する
	結合	ラインやポリゴンを結合する
	図形コピー	図形をコピーする
	バッファリング	バッファリング図形を発生する
	図形の回転	図形を回転する
	図形の拡大・縮小	図形を拡大・縮小する
	作図補助(スナップ)	作図時に頂点スナップをする
アドレスマッチング		CSVまたはtxt形式の住所付の属性情報をインポートし、住所情報を基に地図上の任意の位置にポイントを発生させる
注意文	注意文表示	著作権情報や個人情報に関する注意事項など、表示されているレイヤに伴い地図上に注意文を表示する
メモ作図	メモ図形登録	メモレイヤへ図形を作図する
ログ出力	ログ出力	操作ログを記録する

②管理者機能

機能区分	サブ機能名	機能説明
ユーザ情報管理	ユーザ管理	ユーザ名、パスワード等を変更する
	グループ管理	ユーザの所属グループ情報を変更する
	ユーザー一括変更処理	所定様式のCSVファイルにより、ユーザ情報を一括で変更する
地図情報管理	地図管理	レイヤの追加・編集・削除を行う
	権限設定	レイヤの権限設定を行う
	シンボル管理	シンボルアイコンの追加・変更・削除を行う
属性管理	属性管理	属性情報の追加・編集・削除、名称の変更、ユーザ参照・編集権限を設定する

機能区分	サブ機能名	機能説明
	関連ファイル管理	レイヤに付帯する関連ファイル情報の設定を行う
	コード管理	コード表の情報を変更する
ログ管理	ログ検索	ログの検索、閲覧を行う

4 搭載データ

- (1) 当該システムに実装するデータは、現在四万十町にて運用中の「四万十町統合型GIS」に実装している全データとし、実装後は問題無く表示するか確認を行うものとする。

5 住宅地図

- (1) 以下の住宅地図ソフトの更新を行う。

ゼンリン住宅地図ソフト Zmap-Town II 同時接続IOライセンス 買取 が、システム上で住宅地図を閲覧できるよう設定を行う。

※更新時期については、最新の発行時期について確認を行い協議のうえ決定するものとする。

第3条 固定資産管理システム

1 留意事項

- (1) 固定資産管理システムは、各課が業務を遂行するためのシステムであるため、行政業務で必要な機能を有するだけでなく、業務の効率化に有効な機能を有するものとする。

①画地認定、画地計測、画地評価機能を有するものとする。

②縦覧などに対応できる機能を有するものとする。

③地籍図・公図・地番図管理システムから出力した賦課期日時点の地番現況図データを取り込むこと。

④固定資産管理システムライセンス数

α.2ライセンス

⑤固定資産管理システム運用PC

α.本町で調達するPC端末のスペックは概ね下記の通りである。

- クライアントPC台数 2台
- OS Windows 11 Professional (64bit)
- CPU インテルCore(TM) i5-12500T 2.00 GHz
- メモリ 16 GB
- SSD 256 GB
- ビデオカード VRAM 1GB
- ネットワークカード 1 Gbps

2 機能

- (1) 固定資産管理システムは、必須項目として以下の機能を有するものとする。各機能を有していない場合、本業務システム構築するまでに、システムの無償機能強化という方法で対応すること。

機能区分	サブ機能名	機能説明
家屋編集機能	家屋棟番号編	家屋棟番号の入力、削除、移動、修正する

機能区分	サブ機能名	機能説明
	集	
	家屋形状編集	家屋形状を作成、削除、移動、回転する
	家屋形状頂点編集	家屋形状の頂点を追加、削除、移動する
	家屋形状中抜編集	飛地・中抜図形を作成、解除する
土地異動編集機能	表示地番編集	表示地番の入力、削除、移動、修正する
	筆形状編集	筆形状を作成、削除、移動する
	筆形状頂点編集	登録された筆形状の頂点を作成、削除、移動する
	筆形状中抜編集	飛地・中抜図形を作成、解除する
	分筆処理	地番図上の土地を分筆する
	合筆処理	地番図上の土地を合筆する
画地認定・計測機能	画地界生成(認定)	筆を選択することで画地を認定する機能 複数の筆を選択する事で数筆一画地の認定を行う機能
	間口・奥行・かげ地計測	路線価区域に於いては1点指示もしくは任意の間口を設定することで、用途、路線番号を取得し、間口、奥行、かげ地割合を自動で算出する機能
		その他、宅地評価区域に於いては1点指示もしくは任意の間口を設定することで、標準宅地番号を取得し、間口、奥行、かげ地割合を自動で算出する機能
		正面間口を替えて想定整形地を作成し、最小となる想定整形地を求め、対象画地の蔭地割合、想定間口、想定奥行、想定整形地面積を自動で算出する機能
	計測結果出力	正面、二方、側方の計測結果併せてCSV形式でファイル出力する
	計測結果印刷	正面、二方、側方の計測結果(計測図と計測数値)を併せて1枚のレイアウトで印刷する
画地計算機能	所要の補正項目の入力	所要の補正項目を入力する
	住宅用地項目の入力	居住割合、家屋床面積等を入力する
	評点数算出	評点数を算出する

第4条 地籍図・公図・地番図管理システム

1 留意事項

- (1) 地籍図・公図・地番図管理システムは、各課が業務を遂行するためのシステムであるため、行政業務で必要な機能を有するだけでなく、業務の効率化に有効な機能を有するものとする。
 - ①地籍図・公図・地番図が一元管理できる機能を有し容易に操作出来ること。
 - ②本町の標準化対応版基幹システムから出力される宛名情報と連携し、地番の所有者として利用できる機能を有するものとする。
 - ③地籍図・公図・地番図管理システムライセンス数

α.Ⅱライセンス

④地籍図・公図・地番図管理システム運用PC

α.本町で調達するPC端末のスペックは概ね下記の通りである。

- クライアントPC台数 Ⅱ台
- OS WindowsⅡ Professional (64bit)
- CPU インテルCore(TM) i5-Ⅱ2500T 2.00 GHz
- メモリ Ⅱ6 GB
- SSD 256 GB
- ビデオカード VRAM ⅡGB
- ネットワークカード Ⅱ Gbps

2 機能

(1) 地籍図・公図・地番図管理システムは、必須項目として以下の機能を有するものとする。各機能を有していない場合、本業務システム構築するまでに、システムの無償機能強化という方法で対応すること。

機能区分	サブ機能名	機能説明
ユーザ認証	ユーザ認証	起動時にログイン／パスワードによる認証を行う機能
	アクセス権限管理	ユーザグループ単位に各レイヤの閲覧、帳票印刷、出力、更新権限を設定する機能
画面表示	拡大・縮小	ボタン、マウスホイールによる地図表示領域の拡大・縮小。範囲指定による拡大機能
	スクロール	ボタン、マウスホイールによる地図表示領域の移動機能
	定縮尺表示	指定した縮尺で表示する機能
	表示設定	レイヤの表示/非表示設定
		レイヤの描画順の設定機能
		レイヤを自由にグループ化する機能
		表示色・線種の設定機能
		線色、塗色を半透明で表示する機能
		文字を表示する際に縁取りすることにより、航空写真等の上でも鮮明に表示する機能
		ポイント図形を任意のアイコンで表示する機能
		表示縮尺の設定機能
		図形に表示する属性の設定機能
		図形の面積、外周長を表示する機能
		ユーザ毎の表示設定保存機能
	色分け	属性による色分けを行う機能
	地番属性表示	地目、面積、所有者を表示する機能 筆界未定構成地番を表示する機能
	フィルター機能	特定の字の地番のみ表示する機能
	背景画像表示	航空写真、地形図等のラスターデータおよびベクターデータ、XYZタイルを表示する機能
	2画面表示	表示設定の違う2画面を左右に表示し、縮尺、移動を連動させる機能
	凡例表示	色分け表示しているレイヤの凡例を表示する機能
	著作権表記	著作権の発生するレイヤを表示する際に、コピーライトを表示す

機能区分	サブ機能名	機能説明
		る機能
	レイアウト変更	画面を構成するパネルのレイアウトを自由に変更する機能
	表示位置保存	作業中の地図表示位置と縮尺を保存し、呼び出す機能
	標高表示	数値標高モデル (DEM) をセットすることで、マウスカーソル指定位置の標高や断面図を表示する機能
検索機能	所在地番指定	所在地番で検索・表示する機能
	所有者指定	所有者で検索表示する機能
	地番条件指定	未定、現地確認不能、長狭物等で検索・表示する機能
	地目指定	地目で検索・表示する機能
	面積指定	面積の上限、下限、範囲を指定し、検索・表示する機能
	条件指定	複数の検索条件を与え、検索・表示する機能
	筆界点	点名、座標等で筆界点を検索・表示する機能
	図根点	点名、種別、座標等で図根点を検索・表示する機能
	保持リスト	検索結果から選択した図形を着色する機能 (着色した状態で図面作成可)
属性機能	属性管理	筆 筆属性(地目、面積、所有者、共有者)を表示・修正する機能 筆界未定構成地番を表示・修正する機能
		筆界点 筆界点属性を表示・修正する機能
		図根点 図根点属性を表示・修正する機能
	ファイリング	画像、テキスト等のOSファイルを図形にファイリングする機能
	一括変更	複数の属性を一括して変更する機能
異動機能	分筆(筆界点)	分筆点に筆界点を使用して分筆する機能
	分筆(マウス)	地図上でマウスを使用して分筆する機能
	合筆	地図上で合筆する機能
	地図訂正 (筆界点)	修正点に筆界点を使用して地図を訂正する機能
	地図訂正 (マウス)	地図上でマウスを使用して地図を訂正する機能
	表示登記 (筆界点)	新点に筆界点を使用して結線する機能
	表示登記 (マウス)	地図上でマウスを使用して結線する機能
	閉鎖	地図上から筆を削除する機能
	筆界確定	筆界未定筆から確定筆を分割する機能
	所有権移転	特定の所有者の筆をまとめて別の所有者に変更する機能
	名義人変更	特定の所有者の筆をまとめて名義人変更する機能
	自動反映	地籍図・公図データの異動内容を、地番図データに自動的に反映する機能
	履歴管理	異動事由、異動日等と共に異動更新履歴を保存する機能
		異動更新履歴を検索、修正、削除する機能
	土地台帳	異動更新履歴をもとに土地台帳を作成し、印刷する機能
	筆界点追加 (キーボード)	座標をキーボードで入力して追加する機能
	筆界点追加 (マウス)	地図上でマウスを使用して追加する機能

機能区分	サブ機能名	機能説明
	筆界点追加 (計算)	辺長、角度等を入力して座標計算し、追加する機能
	筆界点削除・修正	筆界点を削除、修正する機能
	図根点	図根点を追加、削除、修正する機能
	字界変更	字界を自動生成し、再作成する機能
図面機能	図面作成	用紙サイズ(AO~/縦横)の選択、出力縮尺の設定、図面枠の回転、様式設定、出力条件設定/保存を行う機能
		画面印刷、集成図を印刷する機能
		特定の筆のみ属性を印字する機能
		指定範囲を複数枚に分割して印刷する機能
	自動文字配置	文字が重ならないよう自動配置する機能
	図面保存	作成した図面を保存する機能
	図面編集	図面上の図形や文字を編集する機能
	簡易印刷	編集なしのプレビューで、高速に処理する印刷機能
帳票処理	帳票印刷	図上での地番選択、範囲選択、同心円選択、条件検索、字指定により選択した地番の帳票を印刷する機能
		名寄せ(属性一覧表)、座標値一覧表、一筆図形印刷、筆界点一覧表、図根点一覧表を印刷する機能
登記事項管理機能	登記事項要約書	登記事項要約書データを読み込み、帳票形式で表示、印刷する機能
	登記済通知書	登記済通知書データを読み込み、帳票形式で表示、印刷する機能
	登記情報表示	登記事項要約書、登記済通知書データから再現した、登記情報を表示、印刷する機能 最新状態だけでなく、任意の時点での状態を表示、印刷する機能
	地番連携	地番情報に不動産番号を登録することにより、地籍図・公図の属性画面から登記情報を呼び出す機能。 ※不動産番号の登録作業は含まない
	地番比較	地番情報に不動産番号を登録することにより、GISで管理する地番情報と登記情報を比較し、差異を抽出する機能 ※不動産番号の登録作業は含まない。
	地積比較	地番情報に不動産番号を登録することにより、図形の面積と登記情報の面積を比較して、図形の更新もれ等を抽出する機能 ※不動産番号の登録作業は含まない。
自由作画	作成	点、線、面の図形を作成する機能 地籍図、地番図、その他のレイヤから図形を複製する機能
	属性管理	図形に対して自由に属性を設定し、属性により検索、色分けする機能
	編集	図形、属性の変更および削除する機能 図形を結合、分割する機能
	インポート	Shapefile、SIMAを読み込む機能
	レイヤ管理	作画レイヤを自由に追加し、ユーザグループで共有する機能

機能区分	サブ機能名	機能説明
		同一目的のレイヤを複数作成する場合に、既存レイヤと同じ構成のレイヤを複製する機能。
ツール	範囲指定による面積測定	マウスで指定した範囲の面積計算機能
	n点間距離計算	マウスでピックアップした点間の総延長の計算機能
	数値標高モデル	数値標高データ (DEM) をセットすることにより、マウスカーソル位置の標高を表示する機能 マウスで指定した地点間の断面図を表示する機能
	図形データ簡易表示	Shapefile、SIMA等をドラッグアンドドロップすることにより、簡易的に図形を表示する機能
	画面キャプチャー	マウスで指定した範囲の地図画像を、クリップボードにコピーする機能
	クイックメニュー	頻繁に使用するメニューを選択し、クイックメニュー (パネル表示) に配置する機能
外部入出力	入力	地番
		自由作画
	出力	地番
		筆界点
		図根点
		自由作画

3 搭載データ

- (1) 当該システムに実装するデータは、現在四万十町にて運用中の「四万十町統合型GIS」の地籍図・公図・地番図管理システムデータとし、移行後は問題無く動作するか確認を行うものとする。
- (2) 現在運用中の農業振興地域管理システム、農地地図情報システムで作成された汎用レイヤのうち、職員が必要と判断したレイヤ (60レイヤ程度を想定) を移行するものとする。

(3) 住宅地図

以下の住宅地図ソフトの更新を行う。

ゼンリン住宅地図ソフト (Zmap-Town II |ライセンス 買取) が、システム上で閲覧できるよう設定を行う。

※更新時期については、最新の発行時期について確認を行い協議のうえ決定するものとする。

4 地籍調査システムとの整合性

「第6条 地籍調査システム」において作成したデータ一式を「地籍図・公図・地番図管理システム」へデータ反映する際に生じる費用は、当該データの多寡に関わらず、通常保守対応とし、別途費用は発生しないこととする。

第5条 公有財産管理システム

1 公有財産管理システムについて

- (1) 本町の公有財産における財産台帳を正確かつ迅速に電子データ化する。公有財産管理システムを使用して財産台帳の異動更新等を行うことで、財産情報の一元管理を実現する。

2 留意事項

- (1) 公有財産管理システムは、各課が業務を遂行するためのシステムであるため、行政業務で必要な機能を有するだけでなく、業務の効率化に有効な機能を有するものとする。

①土地、建物等不動産および動産の管理ができる機能を有するものとする。

②公有財産管理システムライセンス数

α.1ライセンス

③公有財産管理システム運用PC

α.本町で調達するPC端末のスペックは概ね下記の通りである。

- クライアントPC台数 1台
- OS Windows 11 Professional (64bit)
- CPU インテルCore(TM) i5-12500T 2.00 GHz
- メモリ 16 GB
- SSD 256 GB
- ビデオカード VRAM 1GB
- ネットワークカード 1 Gbps

3 機能

- (1) 公有財産管理システムは、必須項目として以下の機能を有するものとする。各機能を有していない場合、本業務システム構築するまでに、システムの無償機能強化という方法で対応すること。

機能区分	サブ機能名	機能説明
ユーザ認証	ユーザ認証	起動時にログイン／パスワードによる認証を行う機能
管理機能	財産台帳土地	土地に関する公有財産の属性を作成、修正、削除する機能
	財産台帳建物	建物に関する公有財産の属性を作成、修正、削除する機能
	異動処理	用途変更、所管換、財産取得・処分、分・合筆などの異動処理を行う機能
	ファイルリンク	各種財産情報に画像やファイルをファイルリンクして、管理する機能
属性機能	財産台帳	財産土地、財産建物の台帳情報を表示・修正する機能
帳票処理	財産台帳	公有財産土地台帳、公有財産建物台帳
	財産増減調書	財産に関する調書、財産に関する調書(明細)
	財産一覧表	財産一覧表、財産履歴一覧表
	その他の帳票	土地座標値一覧表、土地総括・内訳表、建物総括・内訳表 等
検索機能	所在地番指定	所在地番で検索・表示する機能
	所有者指定	所有者で検索表示する機能
	財産名称指定	財産番号、財産名称で検索・表示する機能

4 搭載データ

- (1) 当該システムに実装するデータは、現在四万十町にて運用中の「四万十町統合型GIS」の公有財産管理システムデータとし、移行後は問題無く動作するか確認を行うものとする。

第6条 地籍調査システム

1 留意事項

(1) 地籍調査システムは、各課が業務を遂行するためのシステムであるため、行政業務で必要な機能を有するだけでなく、業務の効率化に有効な機能を有するものとする。

①地籍調査票と調査図が一元管理できる機能を有するものとする。

②地籍調査システムライセンス数

α.5ライセンス

③地籍調査システム運用PC

α.本町で調達するPC端末のスペックは概ね下記の通りである。

- クライアントPC台数 5台
- OS Windows 11 Professional (64bit)
- CPU インテルCore(TM) i5-12500T 2.00 GHz
- メモリ 16 GB
- SSD 256 GB
- ビデオカード VRAM 1GB
- ネットワークカード 1 Gbps

2 機能

(1) 地籍調査支援システムは、必須項目として以下の機能を有するものとする。各機能を有していない場合、本業務システム構築するまでに、システムの無償機能強化という方法で対応すること。

<地図>

機能区分	サブ機能名		機能説明
共通	ユーザ認証		起動時にログイン／パスワードによる認証を行う機能
	ランチャー		起動するソフト(事務支援／調査図素図／調査図／成果管理)を選択する機能
調査図管理機能	連動機能	属性連動	調査図素図属性を更新すると、調査前、調査図では調査後情報を更新する機能
			異動事項を入力する機能
	画面表示機能	拡大・縮小	ボタン、マウスホイールによる地図表示領域の拡大・縮小機能
			範囲指定による拡大機能
		定縮尺表示	指定した縮尺で表示する機能
		表示設定	レイヤの表示／非表示の設定機能
			表示色の設定機能
			筆の中に表示する属性の設定機能
	検索機能	地番	所在地番を指定して、検索・表示する機能
			所有者を指定して、検索・表示する機能
		筆界点	点名を指定して検索・表示する機能
	属性機能	筆	筆属性を表示・修正する機能
		筆界点	筆界点属性を表示・修正する機能
		立会日入力	地図上で調査予定日を入力する機能。範囲指定による入力可能
	一括変更		複数筆の属性の項目を一括して変更する機能

機能区分	サブ機能名		機能説明
	入力処理	ファイルリンク	ファイルを地番、筆界点とリンクする機能 リンクファイルを表示する機能
		筆界点	地図上で筆界点を追加・削除・編集する機能
		筆	地図上で筆を作成・削除する機能
		結線	地図上で結線する機能
		字界作成	地図上で字界を作成する機能
	メモ等	メモ文字	メモを作成・修正・削除する機能
		手書きメモ	手書きメモを追加・削除する機能
		短交線	短交線を追加・修正・削除する機能
		メガネ記号	メガネ記号を追加・修正・削除する機能
	異動機能	分筆	地図上でマウスを使用して分筆する機能
		合筆	地図上でマウスを使用して合筆する機能
	図面機能	図面作成	用紙サイズの選択、縮尺の設定、出力条件の設定、を行う機能
		図面編集	図面上の図形や文字を追加・編集・削除する機能
		再作画	修正のかかった箇所を反映する機能
	データ入出力	データ取り込み	地図XML（法務局）、SIMA
		データ出力	SIMA
	データ検査機能	地番	属性データと図形データの照合検査機能 地番重複検査機能 結線交差検査機能
			点名重複検査機能
			同座標検査機能
		筆界点	点名重複検査機能 同座標検査機能
成果管理機能	画面表示機能	拡大・縮小	ボタン、マウスホイールによる地図表示領域の拡大・縮小機能 範囲指定による拡大機能
		定縮尺表示	指定した縮尺で表示する機能
		表示設定	レイヤの表示／非表示の設定機能 表示色の設定機能 筆の中に表示する属性の設定機能
	検索機能	地番	所在と地番を指定して、検索・表示する機能 所有者を指定して、検索・表示する機能 地目を指定して、検索・表示する機能 面積を指定して、検索・表示する機能
		筆界点	点名を指定して検索・表示する機能
		図根点	点名を指定して検索・表示する機能
		地籍図	地籍図番号を指定して検索・表示する機能
	属性機能	筆	筆属性を表示・修正する機能
		筆界点	筆界点属性を表示・修正する機能
		一括変更	複数筆の属性の項目を一括して変更する機能
		ファイルリンク	ファイルを地番、筆界点とリンクする機能

機能区分	サブ機能名	機能説明
	グ	リンクファイルを表示する機能
	異動機能	分筆 地図上でマウスを使用して分筆する機能
		面積を指定して分筆する機能
	合筆	合筆 地図上でマウスを使用して合筆する機能
		筆 地図上で筆を作成・削除する機能
	入力処理	結線 地図上で結線する機能
		字界作成 地図上で字界を作成する機能
		地籍図郭 地籍図郭を作成・削除する機能
	図面機能	図面作成 用紙サイズの選択、縮尺の設定、出力条件の設定、を行う機能
		地籍図、筆界点番号図、一筆図形、地積測量図、集成図、地籍図一覧図
		図面編集 図面上の図形や文字を追加・編集・削除する機能
		再作画 修正のかかった箇所を反映する機能
	帳票処理	帳票出力 精度管理表、地積測定観測計算書、地目別面積集計表、地積測定成果簿、外周面積計算書
		測量計算 交点計算等の測量計算機能
	計測	n点間の距離計算 マウスで指定した点間の距離計算機能
		範囲指定による面積測定 マウスで指定した範囲の面積計算機能
	データ入出力	データ取り込み SIMA、地籍フォーマット2000
		データ出力 SIMA、地籍フォーマット2000
	データ検査機能	属性データと図形データの照合検査機能
		地番 地番重複検査機能
		結線交差検査機能
		筆界点 点名重複検査機能
		同座標検査機能
		長狭物 幅員検査機能
その他		傾斜度計測機能
		周長計測機能

<事務支援>

機能区分	サブ機能名	機能説明
共通	ユーザ認証	起動時にログイン／パスワードによる認証を行う機能
	ランチャー	起動するソフト(事務支援／調査図素図／調査図／成果管理)を選択する機能

機能区分	サブ機能名	機能説明
地籍調査票管理機能	地籍調査票管理(検索機能)	一覧検索 調査前地番、調査後地番、調査前所有者、調査後所有者、調査前管理者、調査後管理者、調査図番号の何れかのリストから選択された地番を検索し入力修正画面に表示する機能
	所在地番検索	調査前後の所在地番で検索・表示する機能
	所有者検索	所有者、管理者で検索・表示する機能
	調査図番号検索	調査図番号で検索・表示する機能
	地籍調査票管理	連動機能 調査前情報は調査素図、調査後情報は調査図、成果管理のデータと連動する機能
		追加 調査前情報を入力する機能
		修正 現在入力されている情報を修正する機能
		削除 表示されている地番情報を削除する。相手地番を持つ異動事項が登録されている場合は、相手地番から関連する異動事項を削除する機能
		調査図番号 調査図番号を入力する機能
		調査日 調査日を入力する機能
		摘要欄 摘要欄を入力する機能
		所在・地番 所在・地番を入力する機能
		地目・地積 地目・地積を入力する機能
		内外地目・内外地積 内外地目・内外地積を入力する機能
		所有者 所有者を入力する機能。未登録の所有者がある場合、所有者マスタの追加・修正・削除ができる
		所有者氏名錯誤 所有者氏名錯誤を入力する機能
		所有者住所錯誤 所有者住所錯誤を入力する機能
		共有者 共有者を登録する機能。同じ所有者コードを持つほかの共有地から共有者情報を参照する事ができる
		相続人 被相続人及び相続人を登録する機能。同じ所有者コードを持つほかの筆に反映する事ができる
		所有権登記 所有権登記状況をを入力する機能
		その他の登記 所有権以外の権利を入力する機能。同じ所有者コードを持つほかの筆から権利情報を参照する事ができる
		地籍図番号 地籍図番号を入力する機能
	地籍調査票管理(異動事項)	追加 異動事項を追加する機能
		修正 選択した異動事項を修正する機能
		削除 選択した異動事項を削除する機能
		並び替え 相手地番が登録されている異動事項は、相手地番を地番区域＋地番順に並べ替える機能
		記載順変更 選択した異動事項の順番を変更する機能

機能区分	サブ機能名	機能説明
	異動事項一括登録	複数の筆に同じ異動事項を一括で登録する機能
	帳票出力	地籍簿、閲覧表を含め、以下の帳票を出力する機能
	計画・準備	縮尺決定のための筆数調書
		地目別面積及び筆数の概況
		中央値面積検索リスト
	調査前帳票	調査前プルーフリスト
		地番一覧表
		土地所有者一覧表
		所有者別地番一覧表
		個人別台帳
	説明会資料	受付簿
		土地登記簿一覧
		出席者受付表
		送付先一覧
		案内文
		宛名シール
	現地調査資料	地籍調査票
		共有者氏名表
		一筆地調査標札
		現地調査一覧
		日程順連絡者一覧
		立会者名簿
		案内文
		宛名シール
	仮閲覧・本閲覧	地籍調査票
		共有者氏名表
		地籍簿
		土地所有者一覧表
		閲覧受付簿
		閲覧名寄帳
		送付先一覧
		案内文
		宛名シール
	認証	不所在地等調書
		不協力地調書
		所在不明所有者等調書
		地目別筆数面積変動表調書
		筆数変動一覧表
		地籍調査票綴
		地籍簿表紙

機能区分	サブ機能名		機能説明
	その他		地図番号一覧表
			図郭内地番一覧表
			地積相違地番一覧表
			地番対照表
			分合筆調書
			字変更調書
			農業委員会提出リスト
			地目変更リスト
	チェック	異動事項データチェック	異動事項の登録内容と筆に入力されている内容に不備又は矛盾がないか一括でチェックする機能
	データ出力	データ取込	法務局要約書CSV
		データ出力	国土調査登記情報ファイル

3 搭載データ

- (1) 当該システムに実装するデータは、現在四万十町にて運用中の「四万十町統合型GIS」の地籍調査システムデータとし、移行後は問題無く表示するか確認を行うものとする。

第7条 航空写真データ

1 航空写真データについて

- (1) 本業務において使用する航空写真データは、別途発注する「令和8年度 四万十町航空写真撮影再構築委託業務」において整備する成果品を使用するものとする。
- (2) 「令和8年度 四万十町航空写真撮影再構築委託業務」に係る実施要領、仕様書、質問回答その他の関係資料については、四万十町公式ホームページに掲載しているため、本業務の受注者は、これらを確認の上、本業務を実施するものとする。
- (3) 前項の関係資料は、四万十町公式ホームページの「令和8年度 四万十町航空写真撮影再構築委託業務に係る公募型プロポーザルについて」のページに掲載している。

【参考URL】 <https://www.town.shimanto.lg.jp/life/detail.php?hdnKey=12484>

- (4) 受注者は、発注者から提供される航空写真データについて、統合型GISへの登録、搭載、表示、閲覧等を可能とするために必要な設定及び作業を行うものとする。
- (5) 航空写真データの撮影範囲、撮影時期、精度、データ形式、成果品その他の詳細については、「令和8年度 四万十町航空写真撮影再構築委託業務」の実施要領、仕様書及び成果品によるものとする。

- (6) 航空写真データの統合型GISへの搭載及び利用に必要なデータ変換、登録、設定、動作確認その他の作業については、本業務に含むものとする。
- (7) 航空写真データそのものの撮影、加工、精度、品質その他の成果品に関する事項については、「令和8年度 四万十町航空写真撮影再構築委託業務」において定めるものとし、本業務の受注者は、提供された航空写真データを統合型GIS上で適切に利用できる環境を構築するものとする。
- (8) 航空写真データに係る著作権その他の権利関係については、「令和8年度 四万十町航空写真撮影再構築委託業務」における契約内容によるものとする。
- (9) 本条に定めのない事項又は航空写真データの利用に関して疑義が生じた場合は、発注者と受注者および令和8年度四万十町航空写真撮影再構築受託業者にて協議の上、決定するものとする。

第8条 データ移行

1 令和20年度 データ移行(吐出し) 作業について

次期システム(他社を想定)へのデータ移行対応について具体的(費用・手法・手順・他社フォーマット対応等)に示すこと。

自社指定フォーマット提示・関連全資料提示を提示すること。

第9条 機密保持・保守運用サポート

1 機密情報の取り扱い等について

(1) 機密保持

- ① 四万十町標準契約書「機密保持契約書」にて機密保持契約を締結する。
- ② 受託者は、本受託業務に関して直接または間接に知り得た一切の内容を、受託作業期間のみならず、その終了後も第三者に漏えいしてはならない。

(2) 再委託の禁止または制限

- ① 漏えいを防止するため、四万十町が認めた場合を除き受託者は受託業務を第三者に再委託してはならない。

(3) 目的外使用及び第三者への提供の禁止

- ① 受託者は、本受託業務に係る個人情報を本業務以外の用途に使用してはならない。また、受託者は、本受託業務に係る個人情報を第三者に提供または譲渡してはならない。

(4) 複写及び複製の禁止

- ① 受託者は、本受託業務に係る個人情報を四万十町の許可なく複写または複製してはならない。四万十町の許可を受けて複写したときは、本受託業務の終了後、直ちに複写した個人情報を消去し、再生または再利用ができない状態にしたうえで、書面により四万十町に報告しなければならない。

(5) 事故発生時における報告義務

- ① 受託者は事故が生じたときは、直ちに四万十町に対して通知するとともに、遅滞なくその状況を書面にて四万十町に報告し、四万十町の指示に従いその解決に努めなければならない。

(6) 授受及び搬送

- ①四万十町及び受託者は、本受託業務に係る個人情報の授受に従事する者を指定し、当該個人情報の授受に際して預り証を提出しなければならない。なお、庁舎外への搬送の際は施錠できるケースに入れ1名以上で搬送すること。

(7) 委託先における保管及び廃棄

- ①受託者は、本受託業務に係る個人情報の保管及び管理について、個人情報保護法の本旨に従い、善良な管理者の注意を持って当たり、当該個人情報の消滅等の事故を防止しなければならない。また、作業従事者に対しても本受託業務の重要性を認識させ、保管及び管理が厳格に行われるよう必要な措置を講じなければならない。受託者は、本受託業務を終了した時は、速やかに当該個人情報を消去し、再生または再利用できない状態にしたうえで、書面により四万十町に報告しなければならない。また、四万十町が請求したときは、受託者はその保有する本受託業務に係る個人情報を直ちに四万十町に返還しなければならない。

(8) 作業内容の変更

- ①本受託業務仕様の内容変更については、四万十町、受託者双方別途協議のうえ、これを決定する。

(9) 四万十町による立ち入り検査

- ①四万十町は、受託者に対し、管理状況及び委託業務の処理状況について随時に立ち入り検査を行い、必要に応じて報告書の提出を求め、または委託業務の処理に関して指示を不えることができる。

(10) 作業者の管理体制

- ①作業開始時に四万十町本庁サーバ室入退室管理簿を四万十町に提出すること。また、作業場所への入退室に際しては、厳重な管理を行うこと。特に、退室に関しては、入力原票等の持ち出しなど個人情報が漏洩することのないよう厳重にチェックを行うこと。

(11) 作業場所等の承認

- ①作業場所、保管場所、搬送方法等については、あらかじめ四万十町の承認を得なければならない。これを変更するときも同様とする。

2 統合型GISについて

- (1) 統合型地図情報システム構築作業について、必要な事項を以下の通り定め、これに対応すること。

①作業場所

- a.四万十町役場内
b.四万十町が許可した貴社事業所

②作業完了日

- a.契約期間…契約日の翌日から令和9年 3月31日(水)までとする。
b.構築作業…令和9年3月25日(木)までとする。
c.仮運用期間…令和9年3月26日～令和9年3月31日

※仮運用期間は現行の四万十町統合型GISと併行稼働すること。

③運用マニュアル

- a.統合型地図情報システム担当職員及び情報担当職員が取扱う為の各種マニュアル(統合型地図情報システム業務パッケージマニュアル・統合型地図情報システム業務運用マニュアル・システム管理者用運用マニュアルなど)を最新版に更新する。

3 運用・保守・サポート体制について

(1) 統合型地図情報システム専用窓口体制

- ①システムの操作の問い合わせ、故障時の問い合わせ、消耗品の発注など、異種間接続であっても責任回避の姿勢でなく迅速に問題の切り分けを行い短時間に問題を解決するものとする。
- ②統合型地図情報システムの特殊性を考慮し、サポートセンターには「システム知識」を有した専任担当を配置していること。
- ③問合せ内容報告書を月1回提出すること。
- ④障害が発生した全ての場合には受託者にて対応し、全内容と今後の対応策を含めて文書にて回答報告するものとする。

(2) ソフトウェアの保守体制について

- ①窓口については、障害発生時若しくは操作不明時等の如何なる場合でも、迅速な対応が可能な体制を提案し、実行できること。
- ②法改正・制度改正に係る統合型地図情報システムソフトウェアのバージョンアップについては、協議の上対応すること。
- ③法改正・制度改正など、統合型地図情報システムソフトウェアのバージョンアップについては、事前に十分なテストを行い、その結果を四万十町に報告すること。
- ④実施に当たっては、四万十町の承諾を得て行うこと。
- ⑤作業結果報告書を提出すること。
- ⑥サポートセンターに寄せられた過去の問合せ事例や、画面入力例などを蓄積できること。
- ⑦サーバ入室が伴う保守作業の場合、3開庁日前までに指定の申請書にて許可を取ること。（緊急を要する場合は除く）
- ⑧各システムが正常稼働できるように障害発生時の対応を明確にし、サービスの再開が迅速に行われるよう保守の契約拠点を四国内とし組織的対応を行うこと。なお、障害発生時のメールおよび電話・LINE WORKSの受付時間帯は24時間365日、オンサイト保守サービスの時間帯は、役場開庁日8:30～17:15とする。
- ⑨緊急を要する障害時の場合は、保守サービス時間帯において、連絡を受けてから2時間以内に、現地（本庁舎）に訪問し初動対応が可能な体制とすること。
- ⑩最新のセキュリティ情報を常に意識し、本システムに係るセキュリティホールやバグ等の不具合が発見された場合、適切なプログラムの適用又はバージョンアップ等のセキュリティを維持するための適切な処置を検討し、対処方法を報告書にまとめ提出すること。なお、対処については四万十町情報担当と協議の上実施すること。

(3) 統合型地図情報システムの教育研修について

- ①操作方法、機器構成の内容を勘案し、職員が十分に内容を理解できる人員・期間の体制を確保すること。
- ②異動時の新任職員などへの研修・教育に関しては、必要に応じ四万十町庁舎内にて保守範囲内で対応すること。
- ③システム管理者（企画課情報担当など）用の研修・教育に関しても、職員が十分に内容を理解できる人員・期間の体制を確保すること。

(4) システムの安定稼働

- ①導入したシステムの安定稼働を実現するため、以下の作業について行うこと。
 - a.新たなパッケージのインストール作業と確認作業及び稼働日の立会い
 - b.各種データの設定作業と確認作業及び稼働日の立会い
 - c.作業実施後の作業結果報告書を文書にて提出すること。
 - d.受託業者は、本町の要望に対し、相互に誤解が生じないように十分な説明を行う会議等を行うこととする。

- e. プログラム変更作業については、受託業者は事前に本町と打合せを行い、必ず本町の承諾を得るものとする。また、リモート機器や通信機器を使用した自動更新処理は行わないこと。
- f. プログラム変更作業については、受託業者は事前に十分なテストを行い、そのテスト結果を本町に提出すること。
- g. 作業実施前に、作業内容について書面にて事前説明を実施すること。

(5) 障害発生時の対応

- ① 統合型地図情報システムソフトのバージョンアップ、データ類の更新、その他不具合が発生した場合は、担当システムエンジニアにより本町庁舎内にて対応作業を実施すること。統合型地図情報システムデータの重要性により、電話回線等を使用した遠隔保守は認めない。

第2章 成果品

Ⅰ 本業務の成果品は下記の通りとする。

- | | |
|--------------------------------------|-------------------|
| (1) 庁内Web型GIS | Ⅰ 式(同時接続フリーライセンス) |
| (2) 固定資産管理システム | Ⅰ 式(2ライセンス) |
| (3) 地籍図・公図・地番図管理システム | Ⅰ 式(同時接続Ⅱライセンス) |
| (4) 公有財産管理システム | Ⅰ 式(Ⅰライセンス) |
| (5) 地籍調査システム | Ⅰ 式(同時接続5ライセンス) |
| (6) 各システムデータ移行報告書 | Ⅰ 式 |
| (7) サーバ設計及び運用設計書 | Ⅰ 式 |
| (8) 各種搭載データ(Shape 形式・電子媒体格納) | Ⅰ 式 |
| (9) 庁内 Web 型 GIS 操作マニュアル(管理者・一般職員向け) | Ⅰ 式 |
| (10) 各システム操作マニュアル(一般職員向け) | Ⅰ 式 |
| (11) 業務報告書 | Ⅰ 式 |
| (12) 打合せ記録簿 | Ⅰ 式 |
| (13) その他、協議によるもの(標準契約書 納入物件など) | Ⅰ 式 |